



2026年3月9日

各 位

会社名 株式会社レオパレス21  
代表者名 代表取締役社長 宮尾 文也  
(コード番号 8848 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 経営管理本部長 竹倉 慎二  
(TEL 050-2016-2907)

## 「健康経営銘柄 2026」に初選定、 「健康経営優良法人 ホワイト 500」も 6 年ぶりの認定

当社は、経済産業省・東京証券取引所が共同で選出する「健康経営銘柄 2026」に初選定されましたのでお知らせいたします。また、経済産業省・日本健康会議が主催する「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」に認定され、さらに認定企業の上位 500 法人に与えられる「ホワイト 500」にも認定されましたので、あわせてお知らせいたします。



当社では心身の健康の保持増進に加え、従業員同士での生き活きとしたつながりから創造される職場の活性化、さらには顧客・取引先・株主等あらゆるステークホルダーの皆さまとの良好な相互関係を実現しながら、パーパスの実現・企業の持続的な成長に取り組んでいます。

個人・組織・社会全体としての「ウェルビーイング（より良い状態）」をどのように高めていくのかを経営課題として捉える「ウェルビーイング経営」を目指します。

### 1. 当社の取組について

#### ① 禁煙推進

喫煙による健康被害防止や受動喫煙防止を目的として、2024年5月1日付で『レオパレス21禁煙宣言』を發布しました。禁煙施策に加え、敷地内全面禁煙（喫煙所撤廃）、労働時間内禁煙、就業規則に喫煙禁止に関する項目を追加し、全社を挙げて禁煙に取り組んでいます。

## ② 健康に関する各種施策

全国の従業員を対象としたウォーキングイベントや、食事・睡眠・運動などの健康に資する E-Learning・セミナーを定期的を実施しています。また、朝食摂取を推進するための食生活改善企画、メンタルヘルスマネジメント検定の費用補助も行っています。さらに、2024 年より、本社従業員を対象とした「健康フォーラム」を6年ぶりに再開するなど、様々な施策により一人ひとりのヘルスリテラシーの向上を目指しています。

## ③ 専門職による健康支援

保健師や臨床心理士の資格を有する産業保健スタッフを常駐させ、従業員の健康管理をサポートしています。例えば、保健師による二次検査の受診勧奨や保健指導、また臨床心理士によるメンタルヘルス研修の実施や相談対応などを通じた疾病の未然予防、重症化予防への取り組みを行っています。また、外部医療機関や産業医と連携を図り、休復職支援や両立支援にも力を入れています。

## ④ 従業員エンゲージメントに関する施策

サーベイシステム『Geppo』を利用し、組織サーベイを半年に1回、パルスサーベイを毎月1回実施しています。組織サーベイについては会社と従業員のエンゲージメントを定量的にモニタリングし、組織・階層別の特徴を洗い出し、制度改定や教育施策等に役立てています。パルスサーベイについては毎月3つの簡単な質問に回答してもらうことで、個々人の定期的なコンディションの把握が可能となり、上司部下間のコミュニケーション促進にもつながっています。

レオパレス 21 の健康経営への取り組み

<https://www.leopalace21.co.jp/sustainability/esg/humancapital/health/index.html>

## 2. 「健康経営銘柄」および「健康経営優良法人認定制度」について

「健康経営銘柄」は、東京証券取引所の上場会社の中から、従業員の健康管理を経営的視点で推進する企業を選定する制度です。

また、「健康経営優良法人ホワイト 500」は、上場企業に限らず、特に優良な健康経営を実践している大規模法人のうち、従業員の健康管理を戦略的に進めている大企業の上位 500 法人が選ばれる制度です。

以上